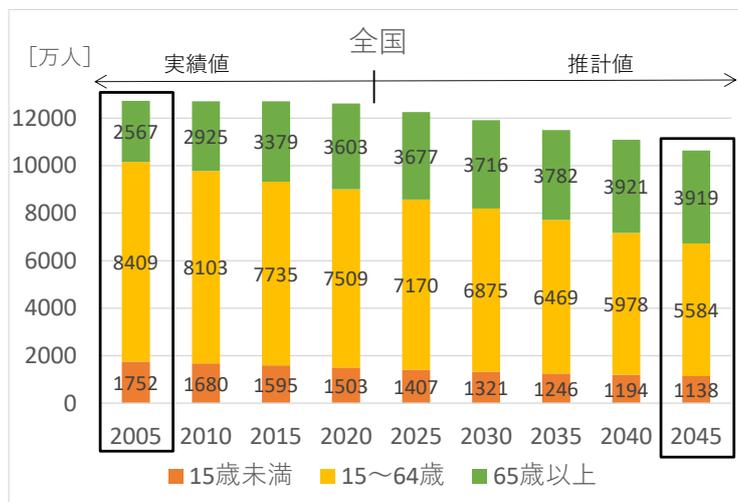


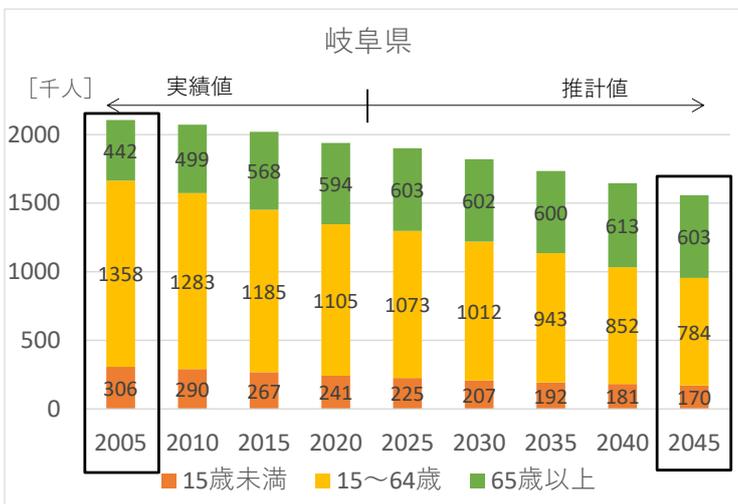
第1章の図表

図表1 年齢区分別将来推計人口（1/3）



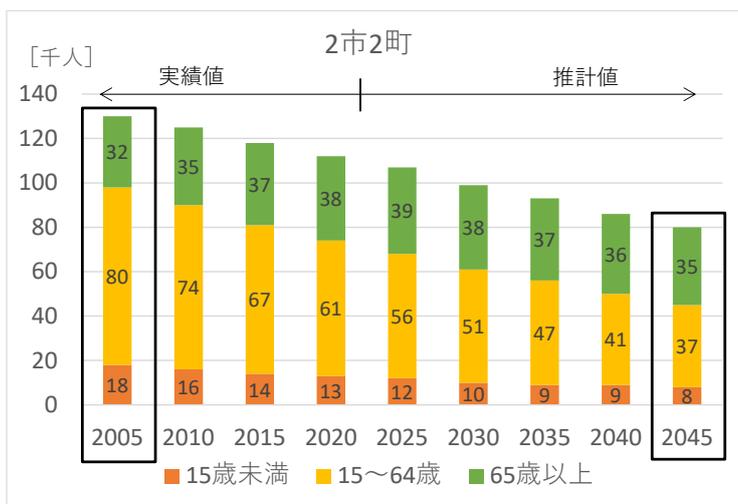
2045年における2015年比
 ・人口 -16.3%
 ・生産年齢人口 -27.7%

高齢者率
 ・2005年 20%
 ・2020年 29%
 ・2045年 37% (推計値)



2045年における2015年比
 ・人口 -23.4%
 ・生産年齢人口 -34.3%

高齢者率
 ・2005年 21%
 ・2020年 30%
 ・2045年 39% (推計値)

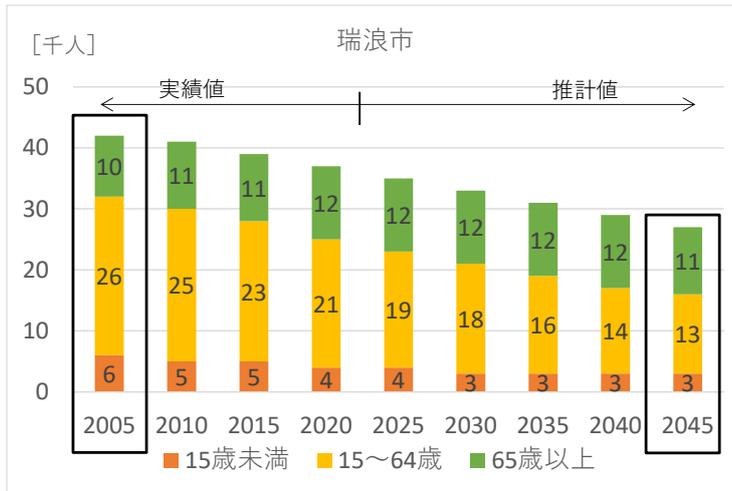


2045年における2015年比
 ・人口 -33.0%
 ・生産年齢人口 -44.8%

高齢者率
 ・2005年 25%
 ・2020年 34%
 ・2045年 44% (推計値)

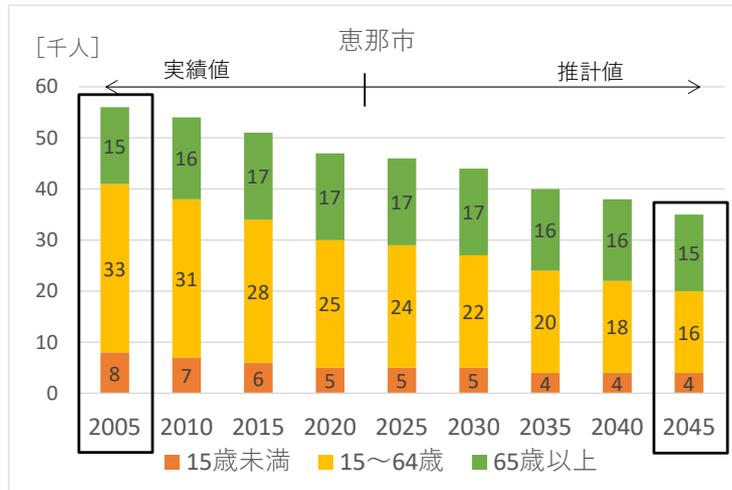
出典) 国立社会保障人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成 30（2018）年推計）」より作成

図表1 年齢区別将来推計人口（2/3）



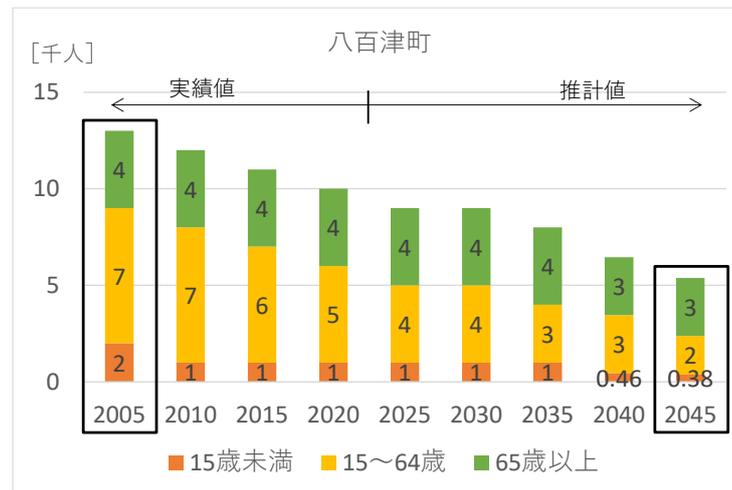
2045年における2015年比
 ・人口 -31.1%
 ・生産年齢人口 -43.0%

高齢者率
 ・2005年 23%
 ・2020年 31%
 ・2045年 42% (推計値)



2045年における2015年比
 ・人口 -32.8%
 ・生産年齢人口 -44.3%

高齢者率
 ・2005年 26%
 ・2020年 35%
 ・2045年 44% (推計値)

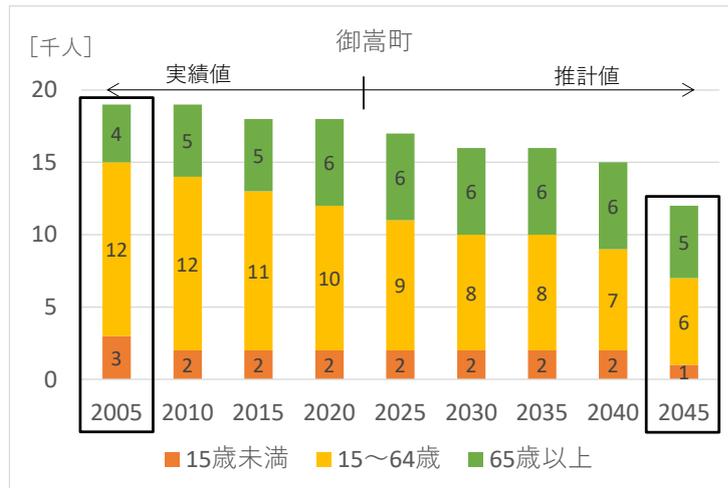


2045年における2015年比
 ・人口 -49.2%
 ・生産年齢人口 -62.4%

高齢者率
 ・2005年 30%
 ・2020年 40%
 ・2045年 54% (推計値)

出典) 国立社会保障人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」より作成

図表1 年齢区分別将来推計人口（3/3）



2045年における2015年比

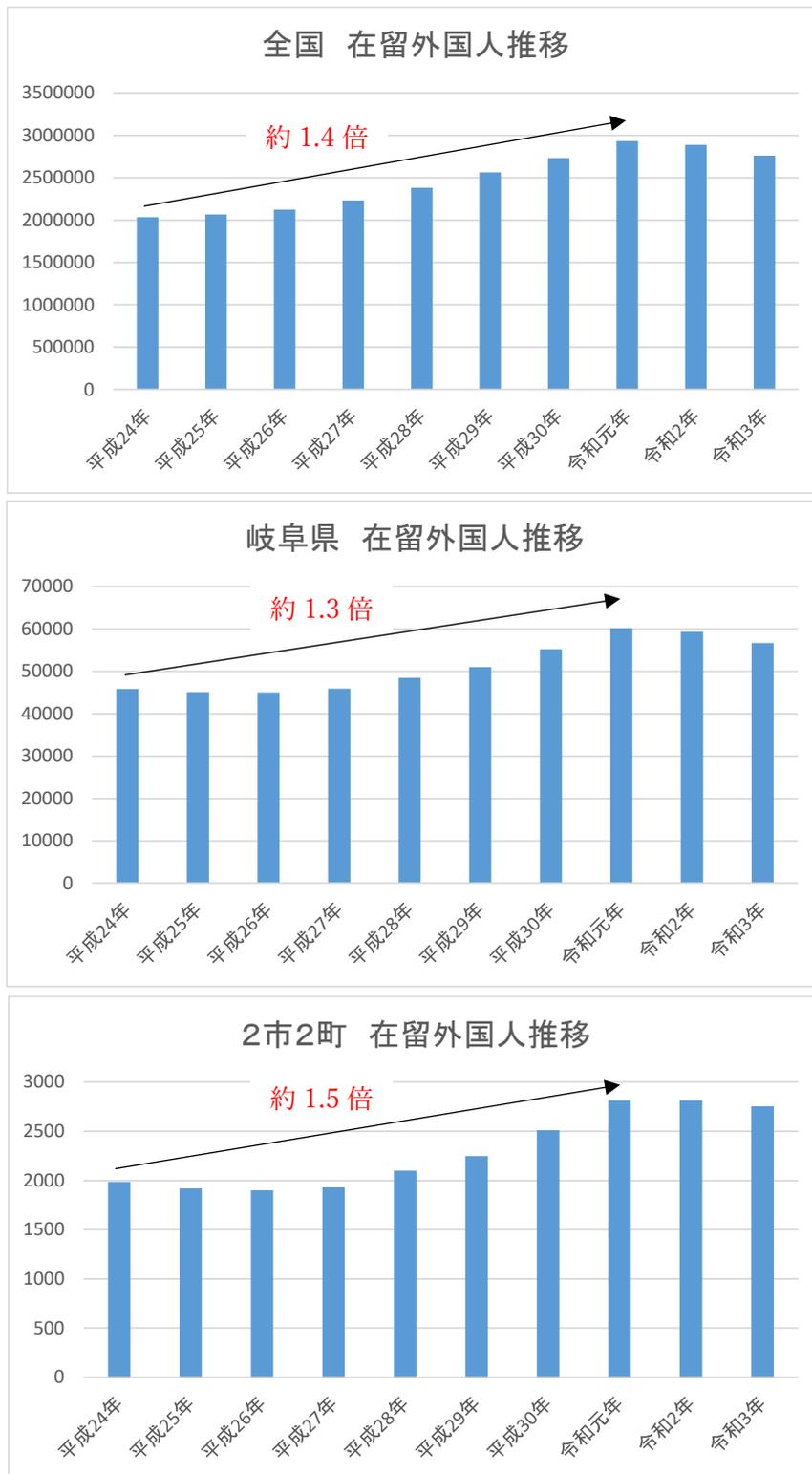
- ・人口 -27.8%
- ・生産年齢人口 -40.6%

高齢者率

- ・2005年 22%
- ・2020年 32%
- ・2045年 41% (推計値)

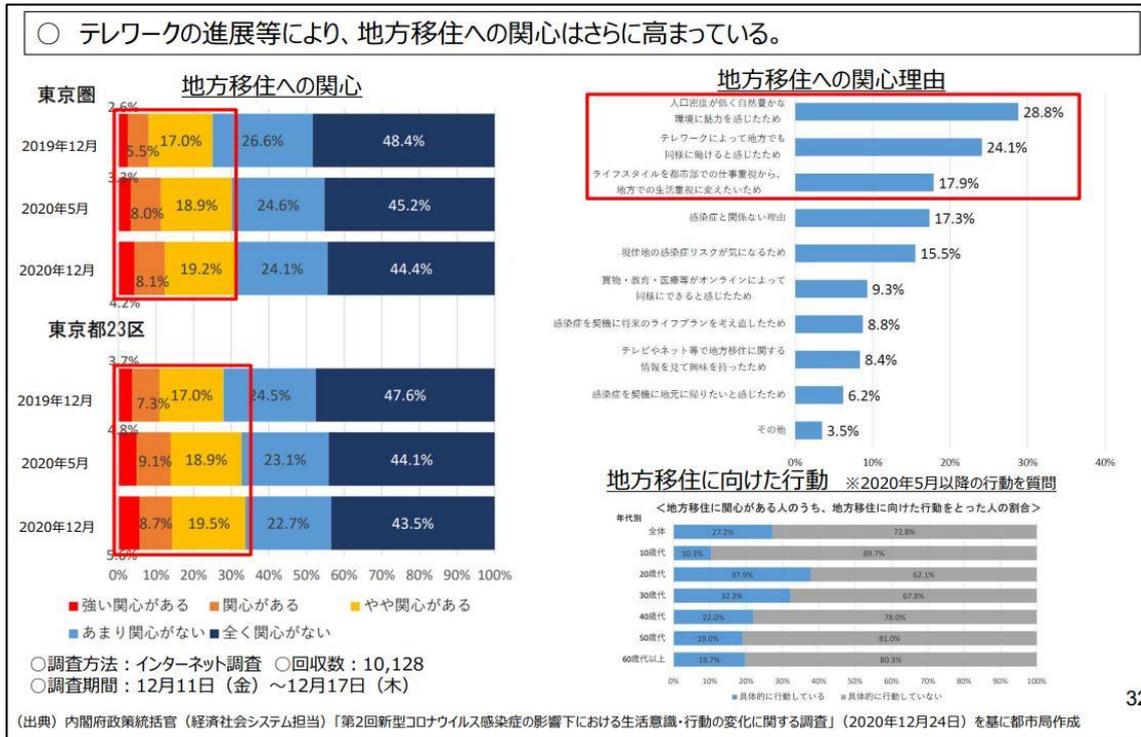
出典) 国立社会保障人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」より作成

図表 2 在留外国人の推移



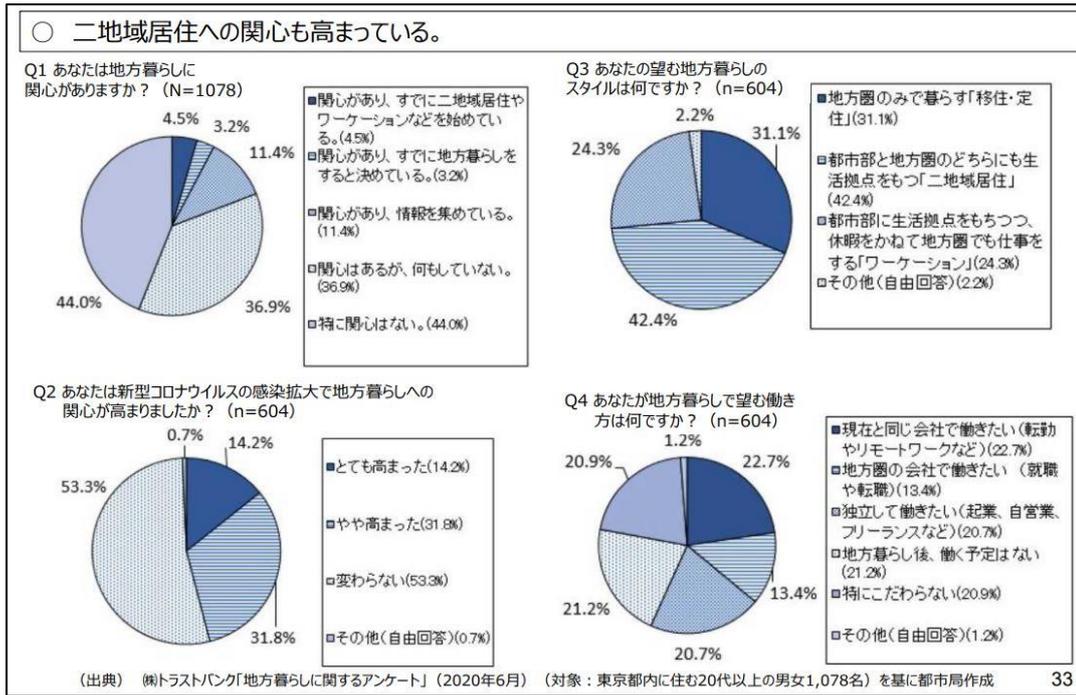
出典)、法務省出入国在留管理庁「在留外国人統計」、岐阜県 HP「県内市町村別在留外国人数」

図表3 地方移住への関心の高まり



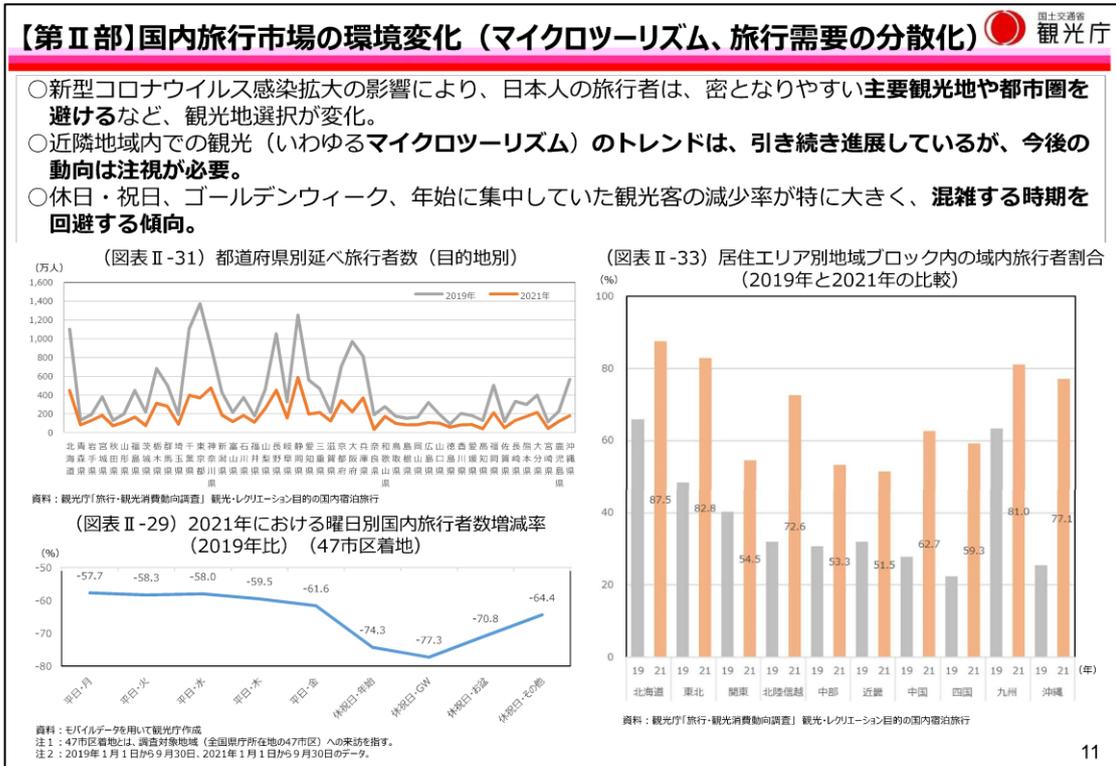
出典) 国土交通省「デジタル化の急速な進展やニューノーマルに対応した都市政策のあり方検討会」中間とりまとめ 参考資料

図表 4 二拠点居住への関心の高まり



出典) 国土交通省「デジタル化の急速な進展やニューノーマルに対応した都市政策のあり方検討会」中間とりまとめ 参考資料

図表 5 マイクロツーリズムの傾向



出典) 国土交通省「令和4年度観白書について」

図表6 ワークেশョンの事例

【第II部】新たな交流市場（ワークেশョン、第2のふるさと）

○新型コロナウイルス感染症を受けた地方志向の高まりやテレワークの普及により、ワークেশョン※や**第2のふるさとづくり**（何度も地域に通う旅、帰る旅）といった**新たな交流市場を開拓する取組も推進**。
 ※ワークেশョンとは、Work（仕事）とVacation（休暇）を組み合わせた造語。テレワーク等を活用し、普段の職場や自宅とは異なる場所で仕事をしつつ、自分の時間も過ごすこと。

(図表II-43) ワークেশョンの認知と理解

- 従業員におけるワークেশョン認知率は、80.5%（2020年度 79.1%）
- ワークেশョン経験率は、4.2%（2020年度 4.3%）

資料：観光庁調査（2021年11月実施）

ワークেশョンの事例【ユニリーバ・ジャパン】

- 8自治体と連携し、社員が地域のイベント等の活動に参加や小学校での出前講座等の地域貢献に参加。
- 社員の成長や新ビジネスのアイデア創出など、企業にもメリット。

(図表II-49) 生まれ育った地元以外にもふるさとを持ちたいというニーズ

- 生まれ育った地元以外にも帰省しているかのような感覚を感じられる場所が欲しいと思いますか？
- 第2のふるさとを持ちたいと思う者は56%と過半数以上

資料：「週刊じかん」調べ「新しい帰省スタイルに関する調査」（2021年9月実施）に基づき観光庁作成

第2のふるさとづくりの事例【山梨県北杜市】

- 耕作放棄によって荒地となった場所で、多世代が集う社員研修として米作りを実施。
- 1年近くにわたり何度も地域を訪れ、米作りに携わる中で、地域の課題解決に参画。

12

出典) 国土交通省「令和4年度観白書について」

図表7 まちづくりに活用が期待される新技術

○ 近年IoT、5Gの登場や人工知能（AI）の高度化等の新技術の進展により、様々なサービスへの展開が期待。

IoT・センシング技術

各種センサーにより情報を収集するとともに、IoT（モノのインターネット）機器を通じてデータを蓄積

(出典) 総務省「ICTスキル総合習得プログラム」https://www.soumu.go.jp/ict_skill/

通信・ネットワーク技術

高速・低遅延・多数同時接続が可能な5Gや、低コストに広域接続が可能なLPWAの登場

(出典) 総務省「第4次産業革命における産業構造分析とIoT・AI等の進展に係る現状及び課題に関する調査研究」を基に都市局作成

分析・予測技術

データを統合・分析するとともに、人工知能（AI）等の活用により、膨大なデータの分析に基づく予測が可能

多様なデータを統合するプラットフォーム

浸水想定シミュレーション

自動制御技術

自動車やロボットの自動制御に向けた取組の進展

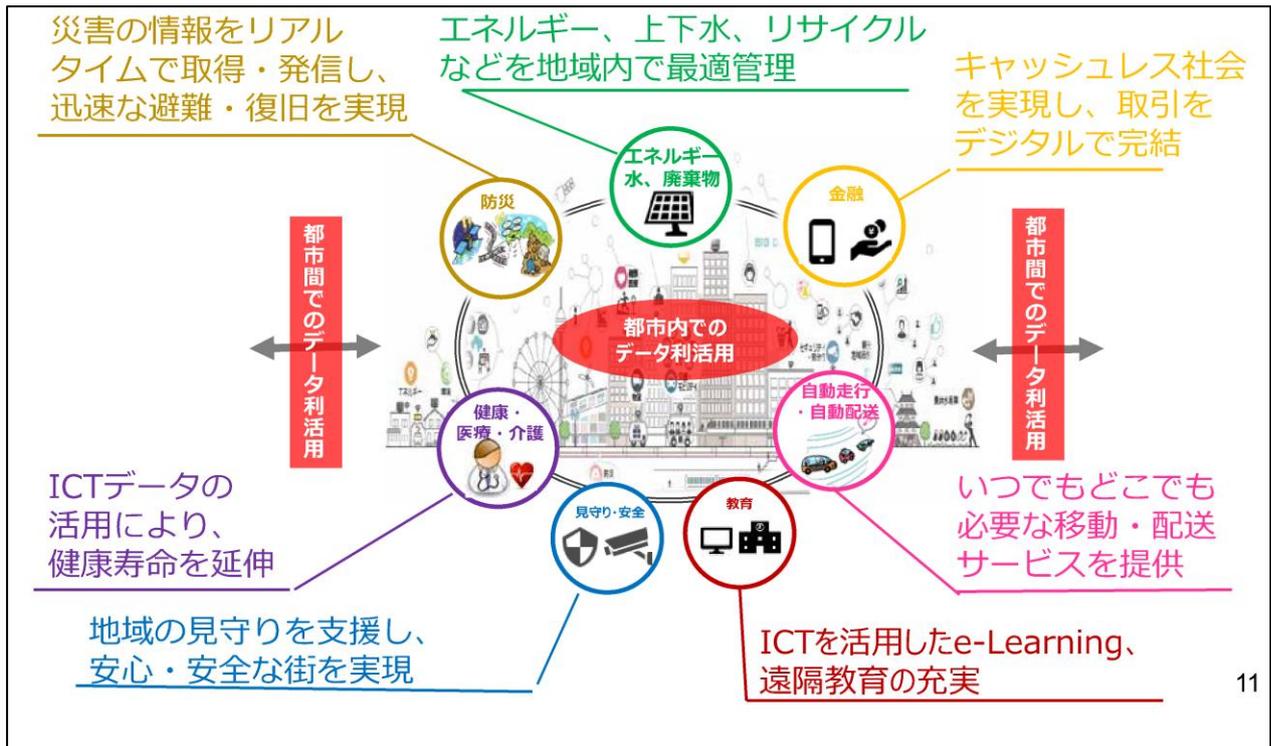
自動運転

配送ロボット

(出典) 内閣府SIP「SIP CAFE」<https://sip-cafe.media/>

出典) 国土交通省「デジタル化の急速な進展やニューノーマルに対応した都市政策のあり方検討会」中間とりまとめ 参考資料

図表8 スマートシティの取り組み



11

出典) 内閣府「スマートシティガイドブック」第1版 (ver.1.00) (令和3年4月9日)

図表9 八百津町オンラインツアー

出典) 農協観光 中京支店 HP

図表 10 御嵩町リモート観光ツアー

リモート観光ツアー動画の配信について

御嵩町では、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛等によりなかなか観光ができない状況下でも、御嵩町観光を体感していただける動画配信を始めました。動画は、観光スポットを紹介するショートムービーと、町内に点在するスポットを巡るモデルツアー動画の2種類になります。制作にあたっては、御嵩町内の東濃美業高等学校の3年生のみなさんと一緒に制作しました。

◎観光スポット紹介動画

町内の観光スポット全24スポットを紹介するショートムービーです。マップ内のポイントををクリックすることで動画を視聴いただけます。

1. みたけ周遊の旅

御嵩町を西から東へ横断するモデルコース。自然から歴史まで御嵩町の魅力をあますことなく満喫することができます。



2. みたけサイクリングツアー

自転車で巡るモデルコース。御嵩町からレンタサイクルを使って御嵩の大自然を満喫しては、



3. 御嶽宿探訪

御嵩町から西へ続く「御嶽宿」、今なお往時の面影を色濃く残す宿場の魅力を巡ります。案内人は、御嵩町出生といわれた、戦国最強の武将「可児才蔵」。



4. 中山道史跡探訪

御嵩町から瑞浪市相久手宿へとつながる中山道。中山道沿いに広がる史跡を可児才蔵と共に探訪します。



5. みたけのええもんめぐり

東濃美業高等学校の生徒さんと一緒に、御嵩町認定特産品「みたけのええもん」を紹介するツアーです。紹介するのは、東濃美業高等学校と町内のお店が共同で開発した3種類のええもんです。



出典) 御嵩町 HP

図 11 瑞浪市デジタル観光パンフレット

瑞浪市の観光パンフレット「みずnavi」をご活用ください



瑞浪市の観光パンフレット「みずnavi」は、観光スポットやグルメ情報が盛りだくさん！ぜひこのパンフレットをご覧ください、市内へお出かけください。

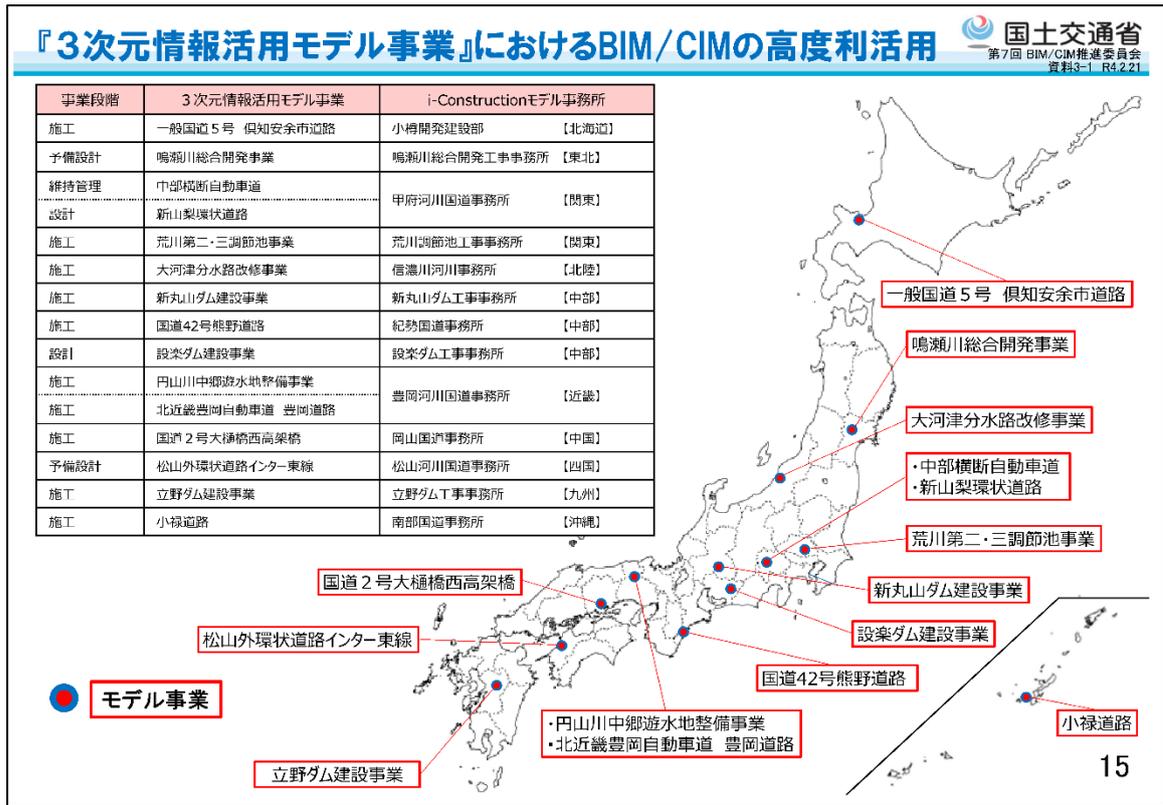
出典) 瑞浪市 HP

図表 12 恵那市デジタル観光パンフレット



出典) 恵那市 HP「てくてく恵那観光パンフレット」一部抜粋

図表 13 3次元情報活用モデル事業



出典) 国土交通省「国土交通省における BIM/CIM の取組と今後の展開」

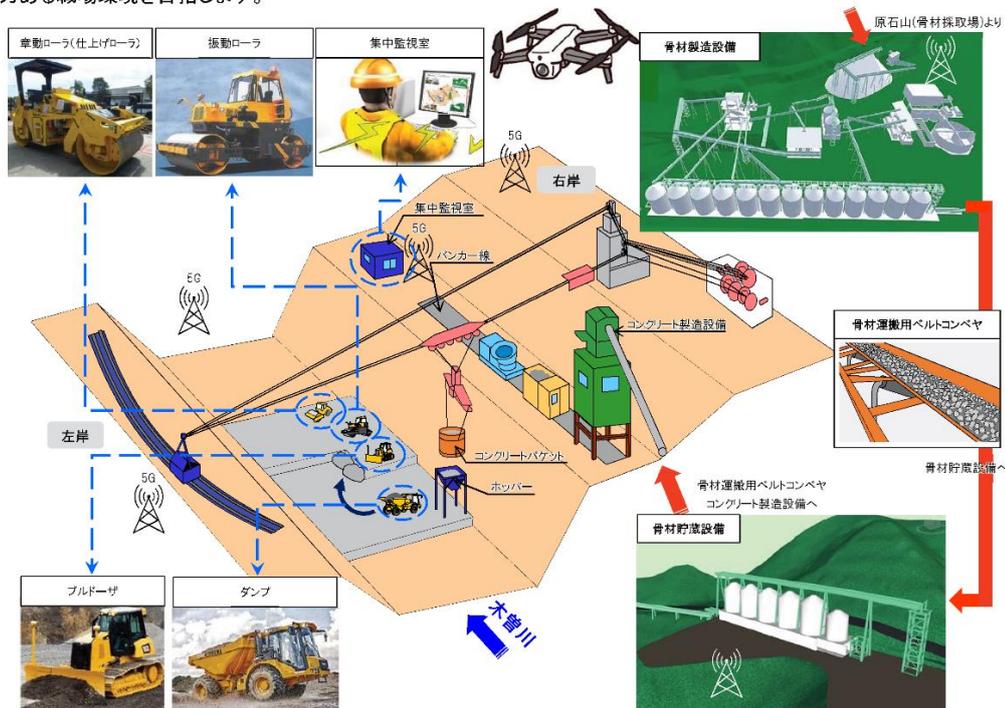
図表 14 新丸山ダム工事事務所におけるDX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進

DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進

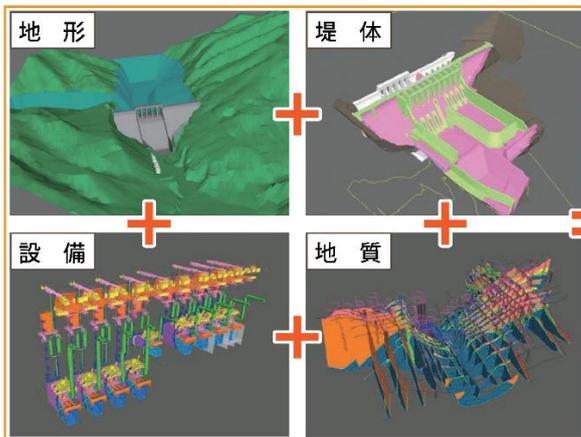
「DX」とは、データとデジタル技術を活用し、働き方を改革するとともに、安全・安心で豊かな生活を実現するという概念です。戦後、大型建設機械を使用した工事先駆けとなった丸山ダムを再生する新丸山ダム建設事業は、「3次元情報活用モデル事業(全国15事業)」に選定され、国内最大級のダム再開発事業として、高い技術力とDXを駆使し、様々な課題にチャレンジし成長する先導的役割を果たします。

ダム再生 自律型コンクリート打設システムに挑戦！！

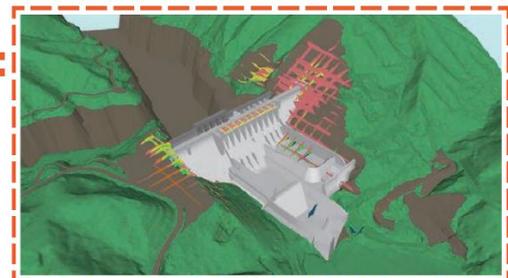
コンクリートに使用する骨材の製造からコンクリート打設までの一連の工程を、集中監視室で制御する自律型コンクリート打設システムの導入を目指します。これにより、建設現場の生産性の向上を図るとともに、建設労働者の負担軽減や安全性を向上させ、魅力ある職場環境を目指します。



統合版CIMモデルの活用 (CIM : Construction Information Modeling, Management)



ダム周辺の地形や地質、ダム本体、放流施設等の詳細な3次元モデルを作成し可視化することで、設計や施工手順の検討などに活用します。統合版CIMモデルは、工事期間中のみならず、新丸山ダム完成後の維持管理にも役立っています。



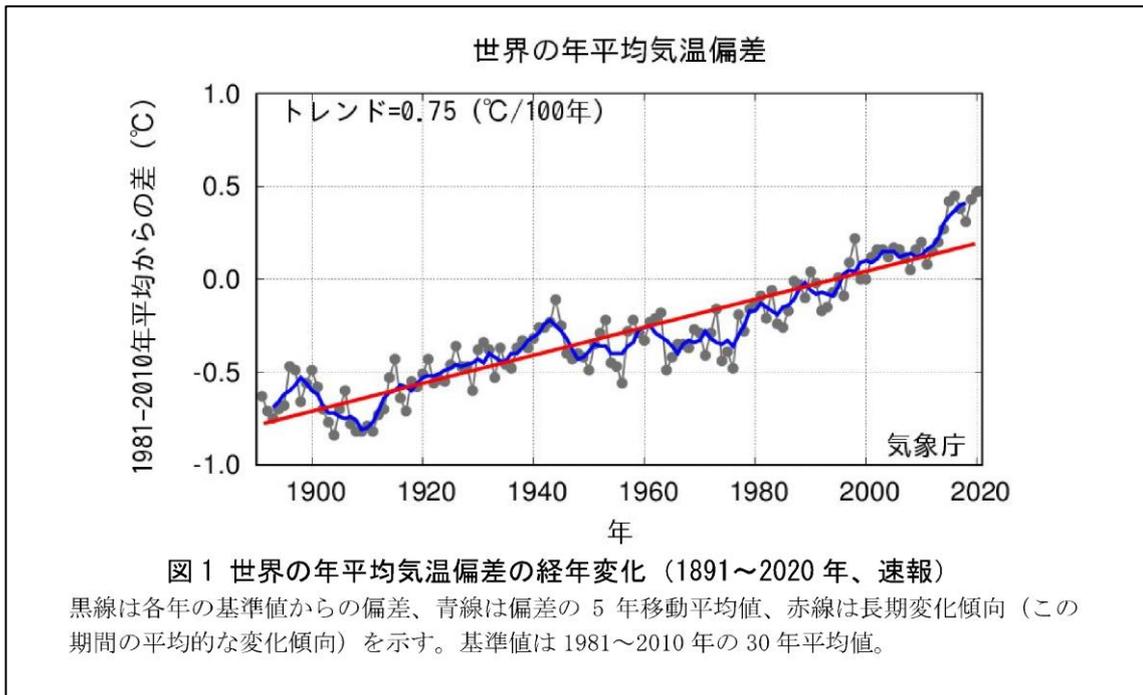
出典) 新丸山ダム工事事務所パンフレット

図表 15 新丸山ダム工事事務所の3Dバーチャルツアー



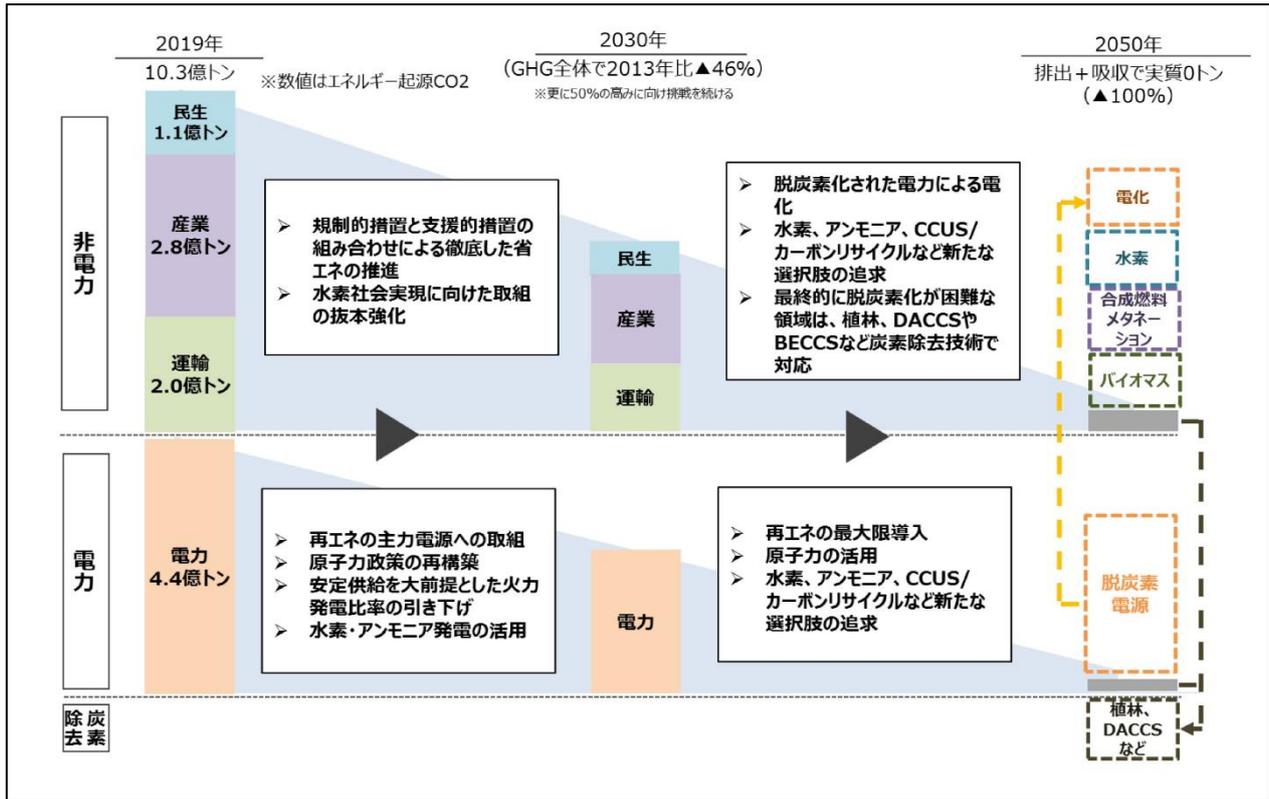
出典) 新丸山ダ工事事務所 HP

図表 16 世界の年平均気温の推移



出典) 気象庁「2020 年 (令和 2 年) の世界の年平均気温 (速報)」

図表 17 カーボンニュートラルの実現に向けて



出典) 経済産業省 HP 「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略 令和3年6月18日」

図表 18 環境負荷の少ない公共交通機関

○ 環境への負荷が少なく、狭い路地も通行が可能で、高齢者の移動手段の確保や観光客の周遊に資する「新たなモビリティ」として期待されているグリーンスローモビリティの地域での活用に向け、地方公共団体を対象に実証調査を実施

グリーンスローモビリティ
時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス

- 従来の公共交通ネットワークを補完する「低速の小さな移動サービス」
- 運転手と乗客や乗客同士、乗客と歩行者などのコミュニケーションが弾む機能を持つ「乗って楽しい移動サービス」
- 地域が抱える交通等の課題解決と脱炭素社会の確立を同時に実現



事業内容

- グリーンスローモビリティの活用に向けた実証調査の実施を希望する地方公共団体からの企画を募集
- 採択された地域に対して、2~4週間、車両を無償貸与するとともに、国土交通省が委託する外部専門機関による助言支援を実施

審査のポイント

- ・ 地方公共団体が主体となり実証調査を行う意向があること
- ・ 予め警察署・地方運輸局・道路管理者との事前調整を行っていること
- ・ 実証調査終了後、事業化に向けた取り組み意向があること

事業スキーム

国土交通省総合政策局 環境政策課

① 業務委託

事務局（民間）

② 車両貸与 助言支援

採択地域（5地域程度）



出典) 国土交通省「グリーンスローモビリティ概要」

図表 19 環境負荷の少ない公共交通機関

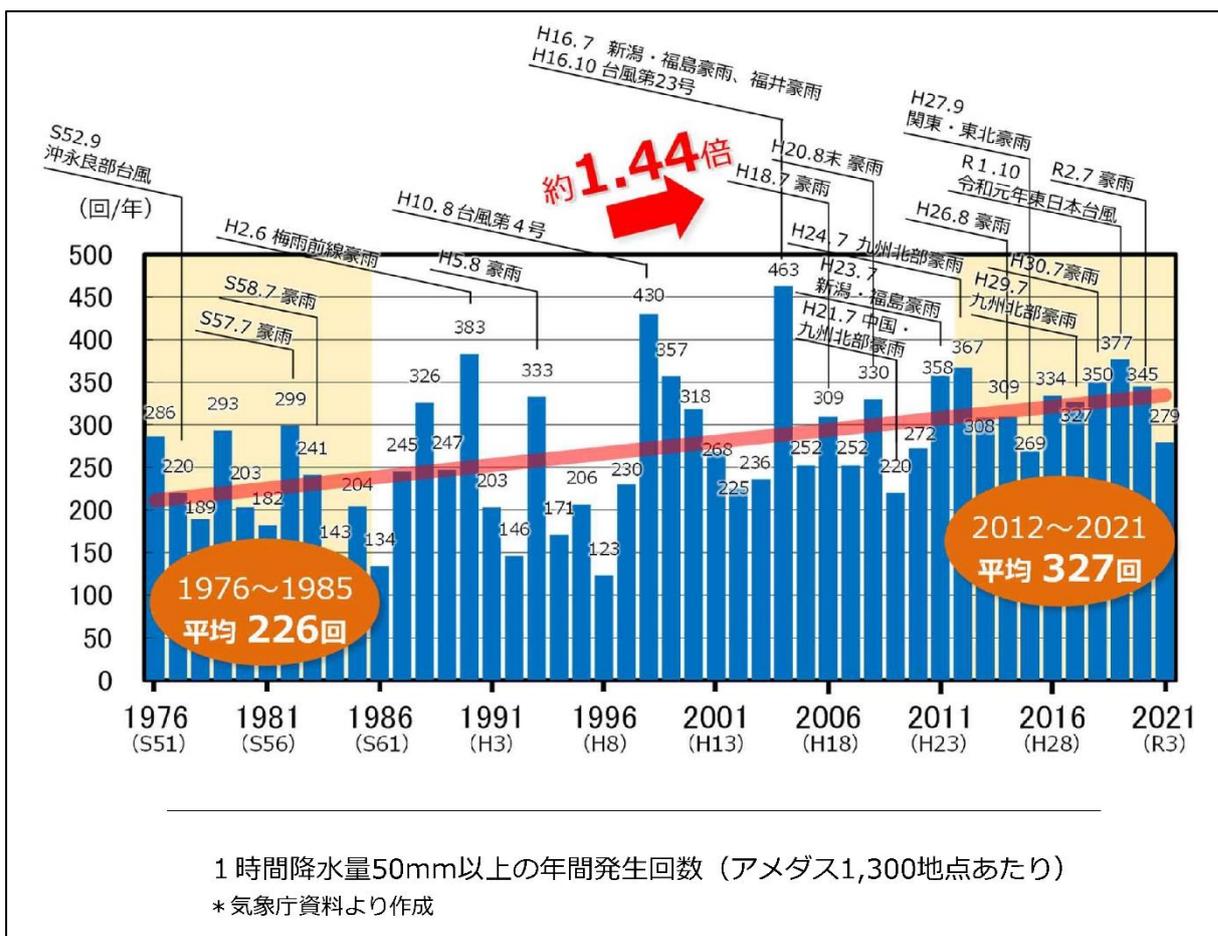
①地域公共交通計画策定

- 市町村は、地域の実情に応じた、地域にとって最適な地域公共交通のあり方について、まちづくり（コンパクトシティの形成、パークアンドライドの推進等）、観光振興等の地域戦略と整合性を図りつつ、関係者と検討・合意形成を行い、市町村地域公共交通計画を策定します。
- 国と県は、市町村の法定協議会等へ参画し、助言を行います。また、計画未策定市町村に対しては、計画策定を担う人材育成のため、担当者向けのセミナーの開催など支援を継続します。
- 国は、計画策定にかかる費用に対して支援を継続します。県は、市町村を直接支援するため、有識者等をアドバイザーとして派遣します。

取組主体		施策の内容	スケジュール					
			R4	R5	R6	R7	R8	R9
行政	国	セミナーの開催、助言、財政的支援	継続実施					
	県	セミナーの開催、助言	継続実施					
		アドバイザー派遣	制度化	継続実施				
	市町村	地域公共交通計画の策定・改訂	検討・実施					
交通事業者	交通事業者	協議への参画	継続実施					
関係者	県協議会	情報共有	継続実施					

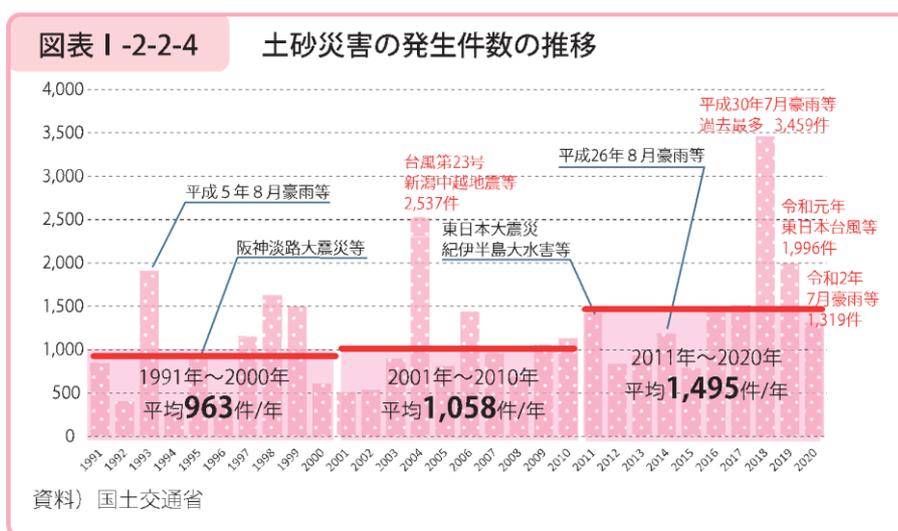
出典) 岐阜県「岐阜県 地域公共交通計画」(令和4年7月)

図表 20 集中豪雨の平均年間発生回数の推移



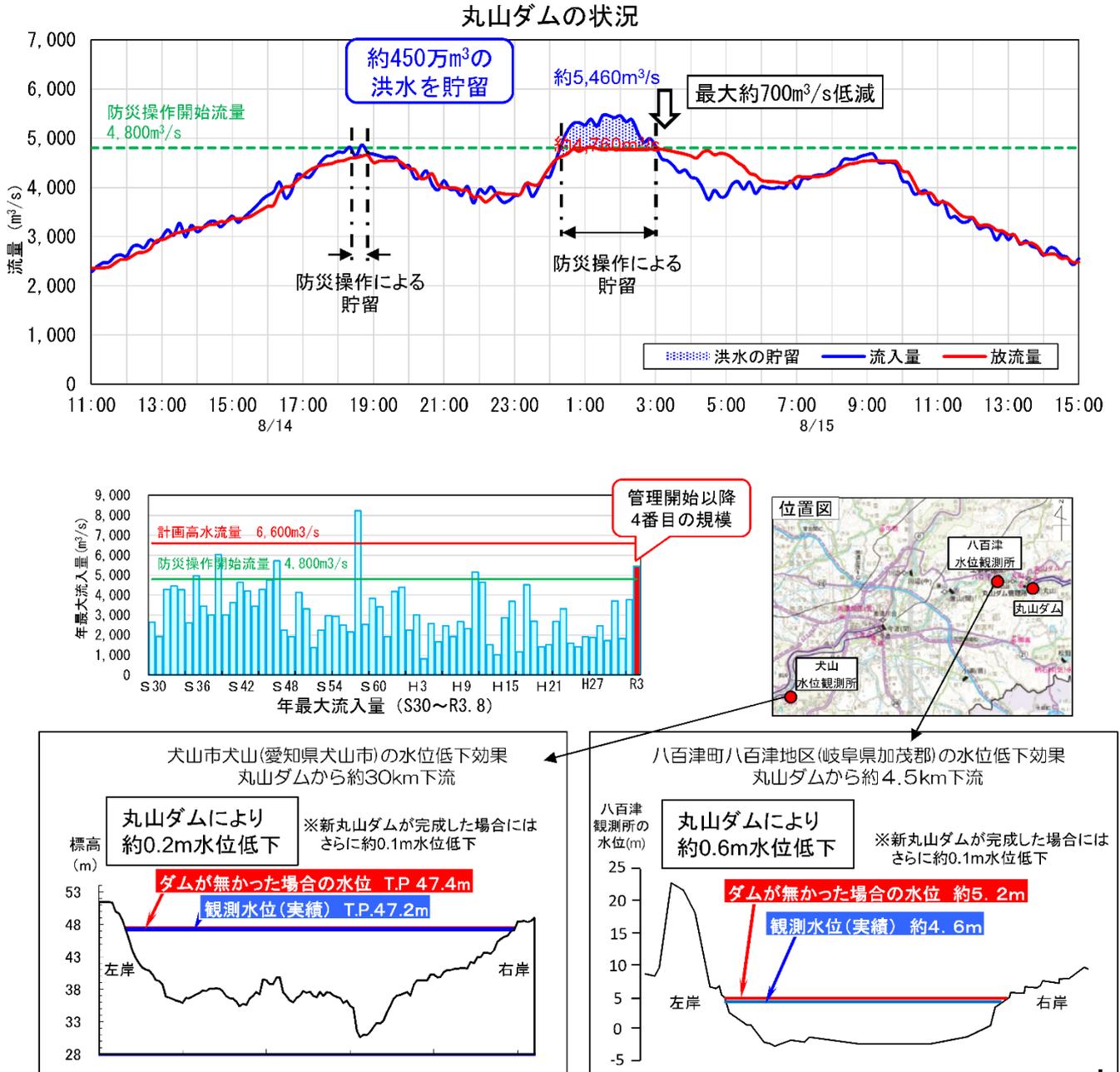
出典) 国土交通省「水害レポート 2021」

図表 21 土砂災害の発生件数の推移



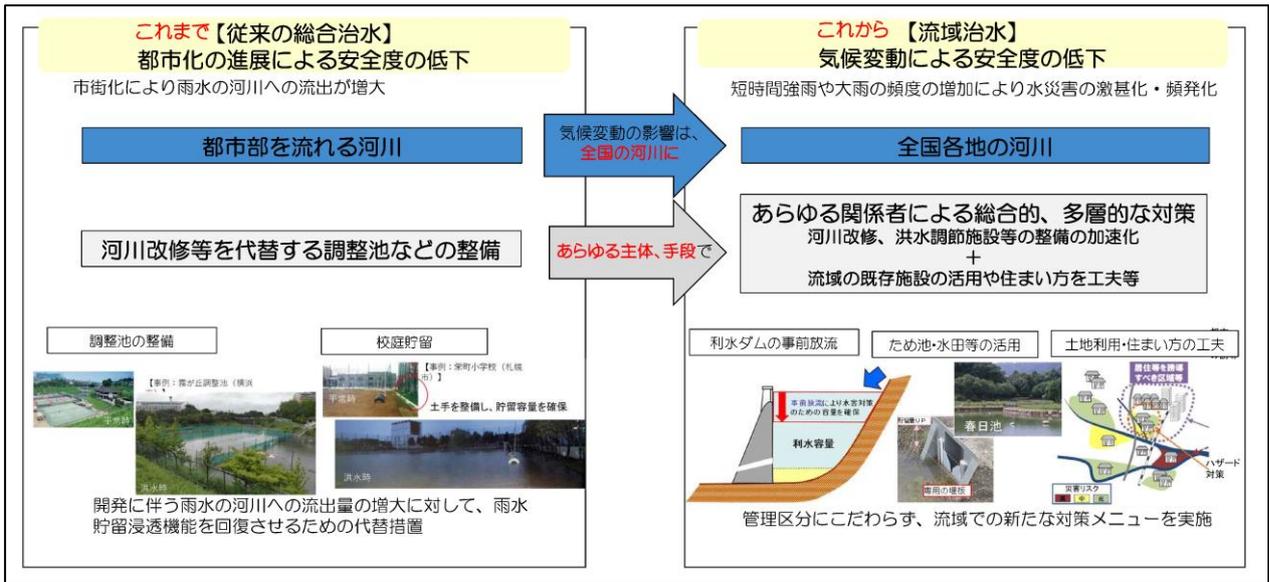
出典) 国土交通省「令和3年度版 国土交通白書」

図表 22 令和3年8月の豪雨時の丸山ダムの状況



出典) 国土交通省 中部地方整備局 木曾川水系ダム統合管理事務所
 「令和3年8月の大雨による木曾川水系ダムの対応状況」

図表 23 流域治水への転換



出典) 国土交通省 水管理・国土保全局 『流域治水』の基本的な考え方

図表 24 木曾川水系木曾川流域治水プロジェクトの取組

木曾川水系木曾川流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取組】
 ～ゼロメートル地帯を擁する流域の壊滅的な被害を防止・軽減するための流域治水対策～

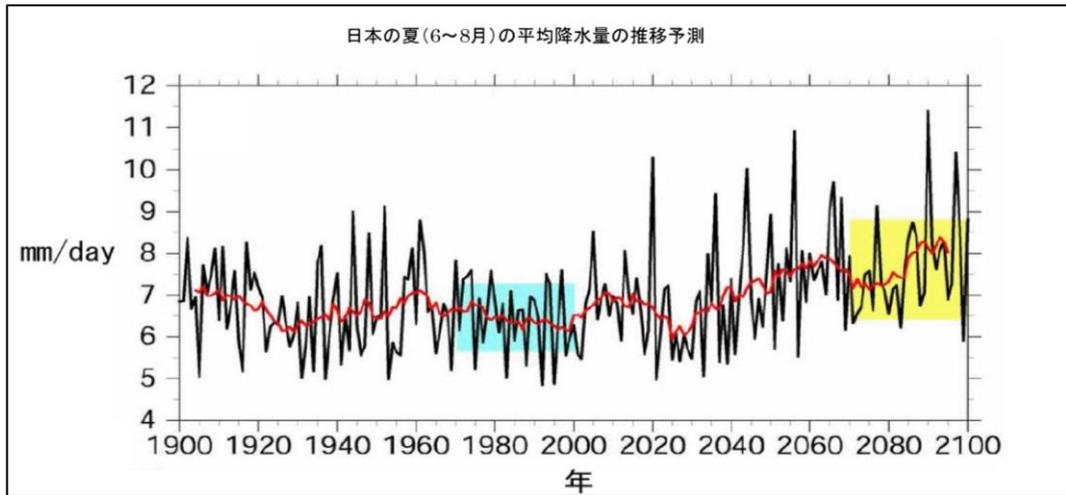
<p>戦後最大洪水等に対応した河川整備</p> <p>整備率 51 % (概ね5か年後)</p>	<p>農地・農業用施設の活用</p> <p>5 市町村 (令和3年度末時点)</p>	<p>流出抑制対策の実施</p> <p>62 施設 (令和2年度実施分)</p>	<p>山地の保水機能向上および土砂・洪水災害対策</p> <p>治山対策等の実施箇所 101 箇所(※) (令和3年度実施分) 砂防関係施設の整備数 2施設 (令和3年度完成分)</p>	<p>立地適正化計画における防災指針の作成</p> <p>0 市町村 (令和3年12月末時点)</p>	<p>避難のためのハザード情報の整備</p> <p>洪水浸水想定区域 25河川(※) (令和3年12月末時点) 内水浸水想定区域 2団地 (令和3年11月末時点)</p>	<p>高齢者避難の実行性の確保</p> <p>避難訓練 洪水: 4, 604施設 計画: 土砂: 476施設 (令和3年9月末時点) 個別避難計画 37市町村 (令和4年1月1日時点)</p>
--	--	--	---	---	---	--

(※)木曾川・長良川・揖斐川の合計値

<p>木曾川における事前放流</p> <p>令和3年8月洪水において、木曾川水系では13ダムで事前放流を実施。木曾川水系の上流(長野県)では、牧尾ダム(水資源機構管理)等で事前放流を行い、三浦ダム(関西電力管理)等と合わせて5つの利水ダムに約5,350万m3の容量を一時的に確保し洪水を貯留。</p> <p>これにより、長時間にわたり河川の流量を減らし、長野県木曾郡上松町の桃山地点において、ピーク流量を約2割(730m3/s)低減、水位を約0.7m低減させたと推定。</p> <p>【位置図】</p> <p><実施主体> 関西電力株式会社、(独)水資源機構</p>	<p>立地適正化計画(防災指針含む)の策定</p> <p>都市計画マスタープランに「公共交通を軸とした集約型都市構造」を位置づけ、人口減少や少子高齢化に対応した都市構造の形成を図るため、立地適正化計画における居住誘導区域の設定にあたり、浸水リスクを考慮し、洪水浸水想定区域L1(浸水深1.0m以上)を除外。</p> <p>学識経験者、交通、商工、福祉、地域等の代表者で構成する「立地適正化計画策定委員会」を設立し、アドバイザーとして河川管理者(国・県)も委員会に参加し、検討を推進。</p> <p><実施主体> 各務原市</p>	<p>広域避難に関する取り組み</p> <p>木曾三川下流部の8市町村で構成する「木曾三川下流部 広域避難実現プロジェクト」では、高潮や洪水氾濫による大規模水害からの犠牲者ゼロの実現に向けた取り組みを実施している。</p> <p>弥富市では、令和3年1月に愛知学院大学と「浸水時における広域避難に関する協定」を締結し、広域避難先を確保することができた。</p> <p>今後は、市有バスを利用した広域避難訓練を行い、問題点等の洗い出しを行う。</p> <p><実施主体> 弥富市</p>
--	---	---

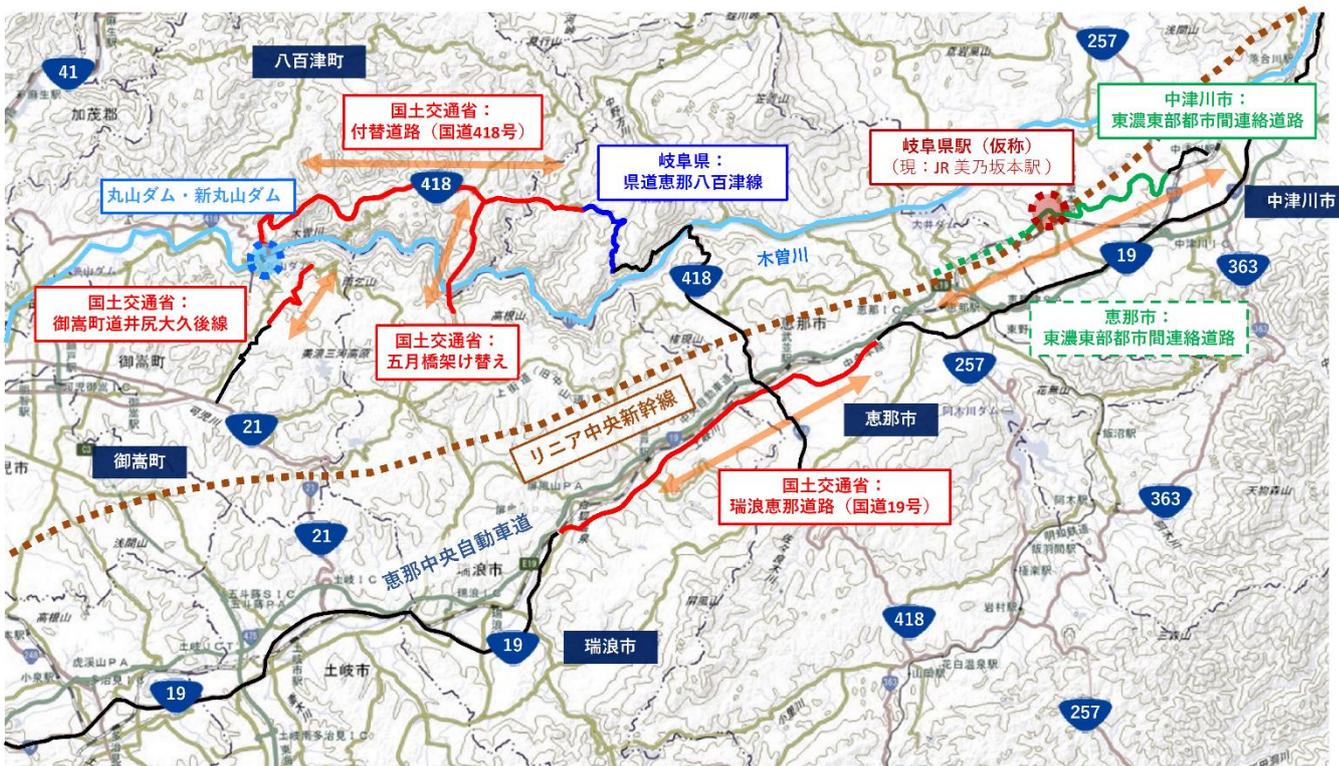
出典) 国土交通省中部地方整備局 「木曾川水系流域治水プロジェクト」参考資料(令和4年3月31日時点)

図表 25 降水量の変動幅の推移予測と渇水リスク



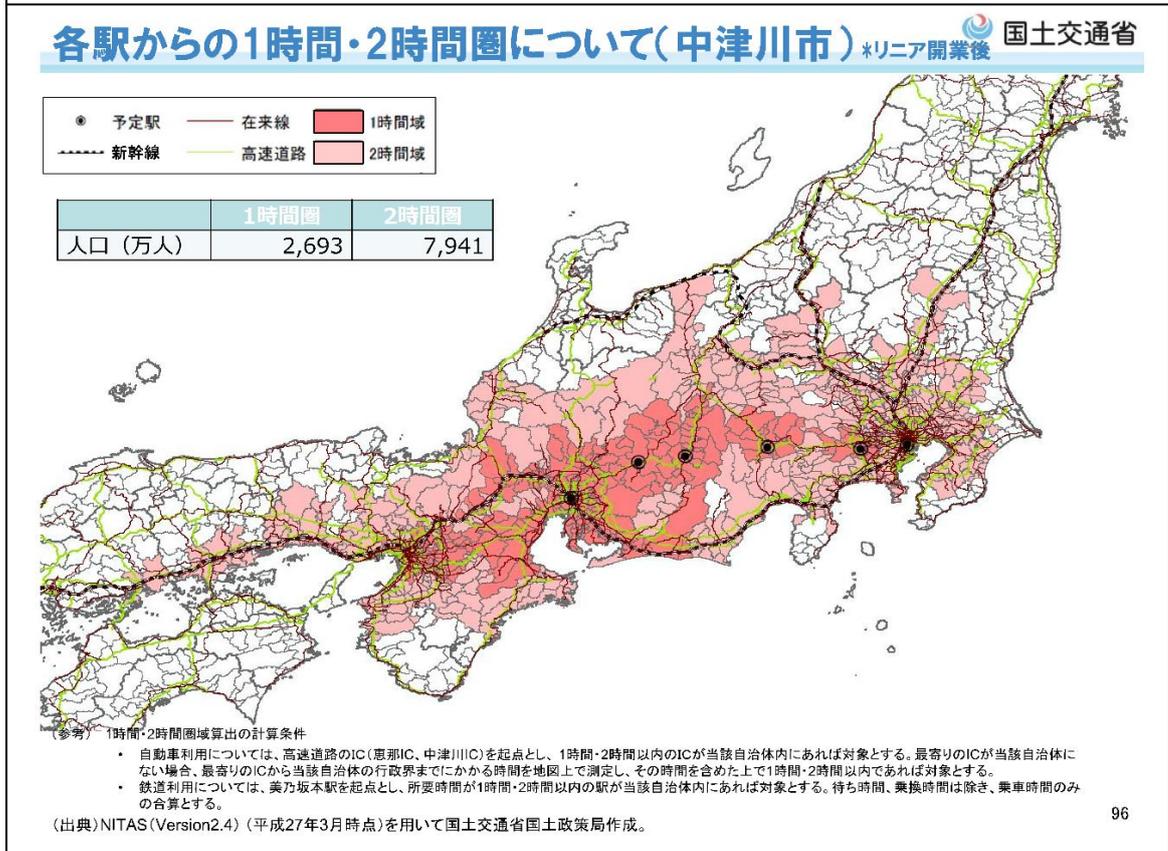
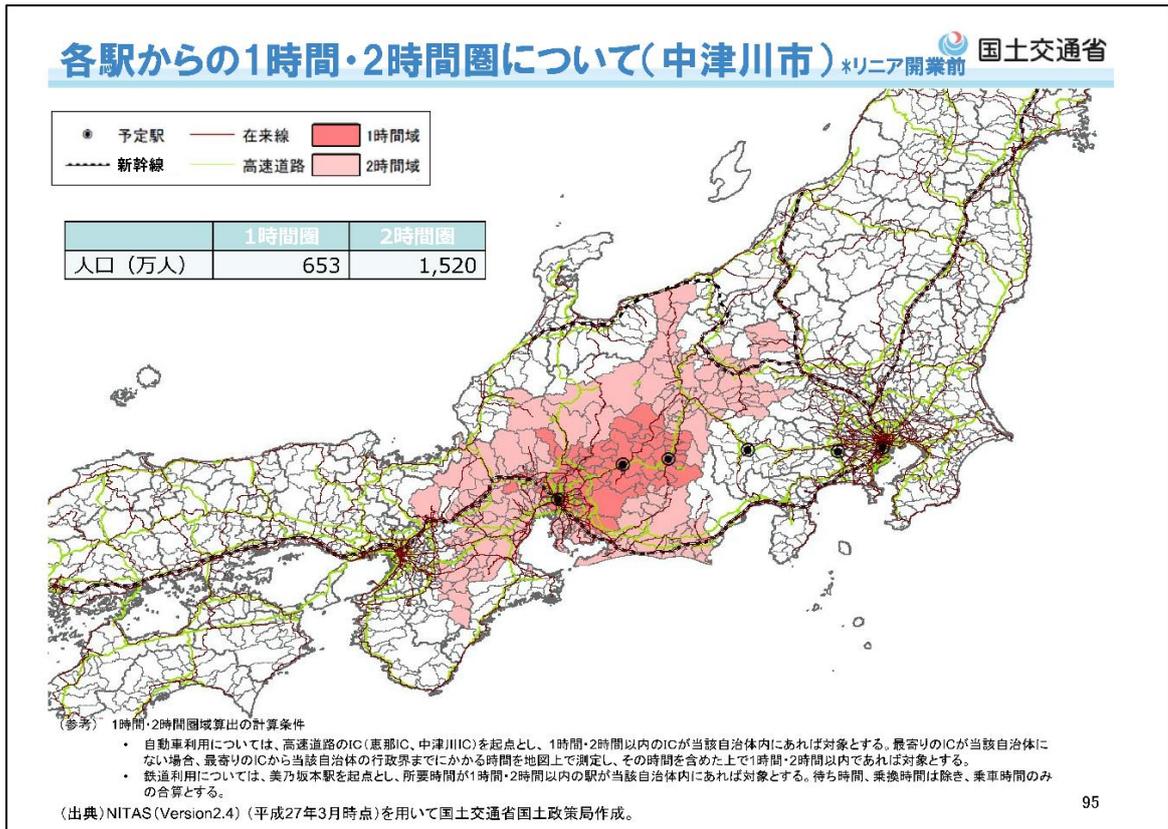
出典) 水資源学シンポジウム 「国連水の日—気候変動がもたらす水問題」 発表資料 元木昌秀

図表 26 リニア中央新幹線とダム建設等に伴う道路の建設



出典) 国土交通省国土地理院 地理院図をベースに図を作成。
 道路交通網の情報は、国土交通省中部整備局 HP、国土交通省新丸山ダム工事事務所 HP、
 国道 19 号瑞浪恵那道路 HP、JR 東海 リニア中央新幹線 HP、中津川市 HP の情報を参考に加筆。

図表 27 リニア各駅からの1時間・2時間圏について(中津川市)



出典) 国土交通省「スーパー・メガリユージョン構想検討会」最終とりまとめ参考資料

第2章の図表

図表 28 2市2町のまちづくりに関する計画

瑞浪市	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次瑞浪市総合計画 後期基本計画（平成31年度～平成35年度）／平成31年3月 ・瑞浪市都市計画マスタープラン（平成26年度～平成35年度）／平成30年3月
恵那市	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次恵那市総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度）／令和2年10月 ・恵那市都市計画マスタープラン（平成24年度～令和12年度）／令和4年3月 ・恵那市観光ビジョン（令和2年度～令和7年度）／令和2年2月
八百津町	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次八百津町総合計画（平成29年度～平成36年度）／平成29年3月 ・八百津町都市計画マスタープラン（平成19年度～平成38年度）／平成20年3月
御嵩町	<ul style="list-style-type: none"> ・御嵩町第五次総合計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度）／令和3年3月 ・御嵩町都市計画マスタープラン（平成31年度～平成40年度）／平成31年3月 ・第2期御嵩町観光基本計画（令和4年度～令和8年度）／令和4年3月

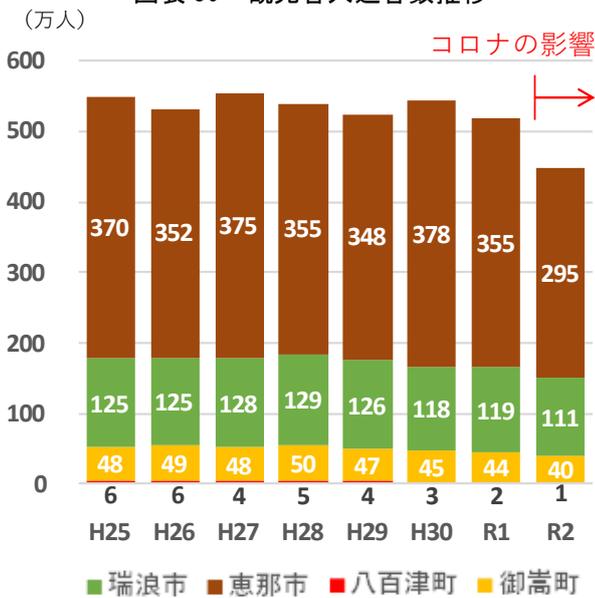
出典）瑞浪市 HP、恵那市 HP、八百津町 HP、御嵩町 HP

図表 29 新丸山ダムと周辺地域の観光資源

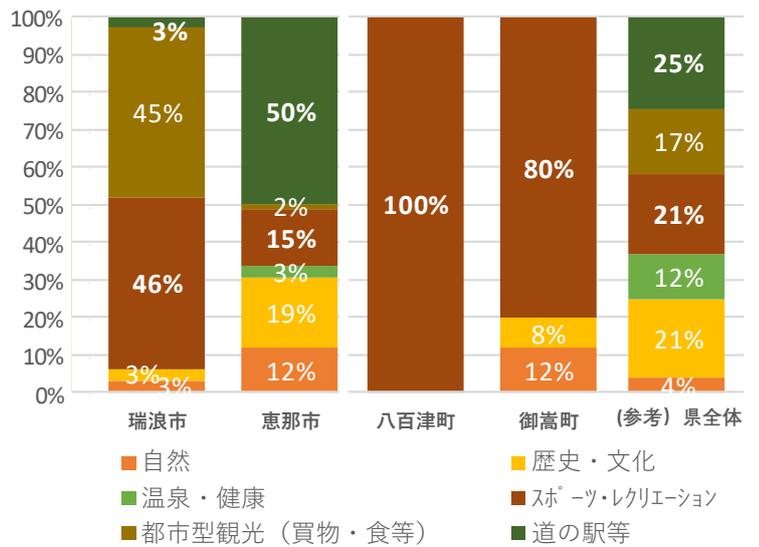


出典) 国土交通省 新丸山ダム工事事務所

図表 30 観光客入込客数推移



図表 31 観光客入込客数推移



出典) 「岐阜県観光入込客統計調査」をもとに作成

図表 32 周辺地域の観光資源

項目	瑞浪市	恵那市	八百津町	御嵩町
自然・景観	天狗塚展望台、竜吟峡及び自然ふれあい館、弁財天の池、大杉、神明水、屏風山、松野湖、竜吟湖、竜吟の滝、鬼岩公園、琵琶峠、小里川、日吉川、土岐川、木曾川、深沢峡等	恵那峡、笠置峡、坂折棚田、見行山、秋葉山、笠置山、恵那峡天界苑、農村景観日本一展望所、寿老の滝、不動の滝、傘岩、木曾川、星空観察、飯地高原（星空・ホテル）等	見行山、めい想の森、五宝滝、フレンドリーパークおおひら、蘇水峡、蘇水公園、深沢峡、潮南高原、上代田棚田、赤薙棚田、キリン木曾川水源の森、木曾川等	御嵩城址公園、みたけの森、鬼岩公園、木曾川等
歴史・文化	下里城跡、鶴ヶ城跡、美濃歌舞伎博物館「相生座」、美濃焼こま犬、化石博物館、陶磁資料館、ミュージアム中仙道、瑞浪市地球回廊、大湫宿、細久手宿、旧森川訓行家住宅、市之瀬廣太記念美術館、瑞浪鉱物展示館カール等	岩村城跡、明知城跡、中山道広重美術館、岩村城下町、岩村歴史資料館、岩村民俗資料館、ストーンミュージアム博石館、日本大正村、勝川家、笠置山ベトログラフ、大井宿、萬勝寺、中山神社、飯地五毛座等	杉原千畝記念館、人道の丘公園、和知城跡（稲葉城公園）、旧八百津発電所資料館、明鏡寺観音堂、大仙寺、福地いろどりむら、八百津大橋、正伝寺等	願興寺、御嶽宿、伏見宿、中山道みたけ館、商家竹屋、愚溪寺、謡坂の石畳、御嵩城址公園、耳神社、和泉式部廟所、御嶽宿本陣跡、洞興寺、牛の鼻欠け坂、寒念仏供養塔、一呑の清水、御殿場休憩所、山内嘉助屋敷跡、長岡観音、尼が池等
体験・アクティビティ	科学体験（岐阜県先端科学技術体験センター）、化石発掘体験（瑞浪化石野外学習地）、陶芸体験、酒蔵見学等	遊覧船・屋形船、酒蔵見学（岩村醸造）、いちご狩り、山菜狩り、トマト狩り、ブルーベリー狩り、そば打ち、モータースポーツ等	ヨット、カヌー、昔ながらの暮らし体験、松茸狩り、栗狩り、酵素風呂、岐阜バンジー等	みたけ華ずし体験、靴職人体験、わらじ作り、中山道往来等
食・お土産	きなあた瑞浪、飛騨牛まぶし、瑞浪ポーノポーク、ハム、うなぎ、五平餅、マコモダケ、あんかけカツ丼、地酒、陶磁器等	えなハヤシ、五平バーガー、岩村かすてら、寒天製品、五平餅、栗きんとん、朴葉寿司、ゆず製品、漬け物、地酒、ハム、三浦豚、カツ丼、恵那市観光物産館、恵那銀の森等	しおなみ山の直売所、丸山ダムカレー・新丸山ダムカレー、八百津せんべい、栗きんとん、へぼ、地酒、丸山ダム貯蔵酒等	みたけ華ずし、みたけとんちゃん、みたけからあげ、栗きんとん、鬼岩梅酒、五平餅、栗すだれ等
温泉	鬼岩温泉、日帰り温泉等	恵那峡温泉、日帰り温泉等	—	鬼岩温泉等
インフラ	小里川ダム、八百津町道十日神楽線及び県道大西瑞浪線（五月橋含む）、瑞浪恵那道路（国道19号）等	道の駅おばあちゃん市・山岡、道の駅そばの郷らっせいみさと、道の駅上矢作ラ・フォーレ福寿の里、阿木川ダム、矢作ダム、大井ダム、上矢作風力発電所、付替道路（国道418号）、瑞浪恵那道路（国道19号）、東濃東部都市間連絡道路等	丸山ダム・新丸山ダム、新旅足橋、八百津町道十日神楽線及び県道大西瑞浪線（五月橋含む）、八百津大橋、付替道路（国道418号）等	丸山ダム・新丸山ダム、御嵩町道井尻大久後線（みたけエコライン）等
その他	ゴルフ場等	恵那峡ワンダーランド等	ゴルフ場等	御嶽宿わいわい館、よつてりゃあみたけ、御嶽宿さんさん広場、ゴルフ場等

出典）過年度の各自治体及び旅行会社へのヒアリング内容、今年度のワーキンググループの協議内容を踏まえて作成